

## 形材門扉 打掛け錠

## 施工要領書

このたびは、三協アルミ商品をご採用いただきましてありがとうございます。

商品の施工には、この施工要領書をよくお読みになり、正しく美しく仕上げてください。

注意事項は、商品の性能・機能、強度および安全性を確保する上での重要な内容です。施工の際は必ずお守りください。

● 施工は専門業者様が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

**注** キーは施工終了後、必ずお客様にお渡しください。

### 施工上の注意事項

- 指示してあるボルトやねじはすべて確実に締めてください。ねじは止める面に対し傾かないよう垂直に取り付けてください。
- 指定の部品やオプション品以外は使用しないでください。
- 打掛け錠は左右勝手兼用です。
- 施工後、ボルトやねじ類にゆるみやガタつき、また使用上危険な箇所や汚れなどがないか点検してください。
- 開閉作動や施解錠が正常に行えることを確認してください。
- 作業終了後の商品にキズ、ヘコミなどがないか確認してください。

### 梱包内容

- 開梱時に種類と数量を確認してください。(部品袋の内容も確認してください)。
- 商品に破損や異常がないか確認してください。
- 開梱後、商品にキズをつけないように保管してください。
- 万一商品に破損や異常がある場合、部品が不足している場合は、販売店様または三協立山株式会社 三協アルミ社までご連絡ください。

部 品 名	形 状	数 量				
		両開き LVU-01W	片開き LVU-01S	両開き LVU-M01W	片開き LVU-MB01S	片開き LVU-MJ01S
打掛け錠(両開き) (キー含む) GB0691		1セット	—	—	—	—
打掛け錠(片開き) (キー含む) GB0692		—	1セット	—	—	—
打掛け錠(両開き) (空錠) GB0694		—	—	1セット	—	—
打掛け錠(片開き) (空錠) GB0695		—	—	—	1セット	—
打掛け錠(片開き) (空錠) GB0696		—	—	—	—	1セット
片開き受け GA2357		—	1セット	—	1セット	1セット
打掛け錠 取り付け用ねじ 小ねじ 皿5×55×8		6	3	6	3	3
片開き受け 取り付け用ねじ 小ねじ トラス4×12×8 (平座金、ばね座金付き)		—	2	—	2	2

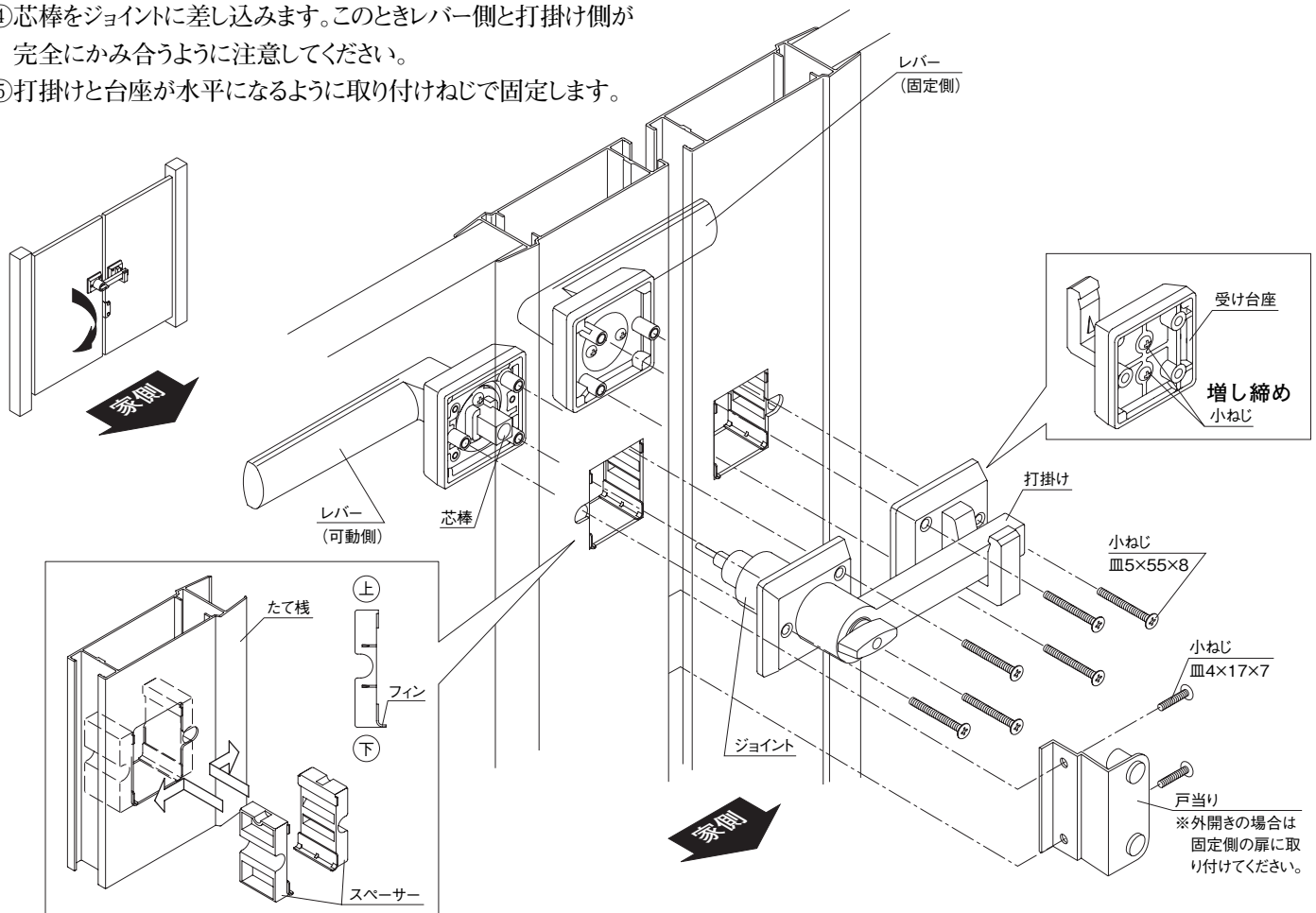
部 品 名	形 状	数 量				
		両開き LVU-01W	片開き LVU-01S	両開き LVU-M01W	片開き LVU-MB01S	片開き LVU-MJ01S
片開き受け 裏板		—	1	—	1	1
スペーサー GB6931		4	2	4	2	2
戸当り GA4955		1	1	1	1	1
落とし受け GA5126		3	1	3	1	1
戸当り取り付け用ねじ 小ねじ皿4×17×7		2	2	2	2	2
施工要領書 HZ0074		1	1	1	1	1

## 施工手順

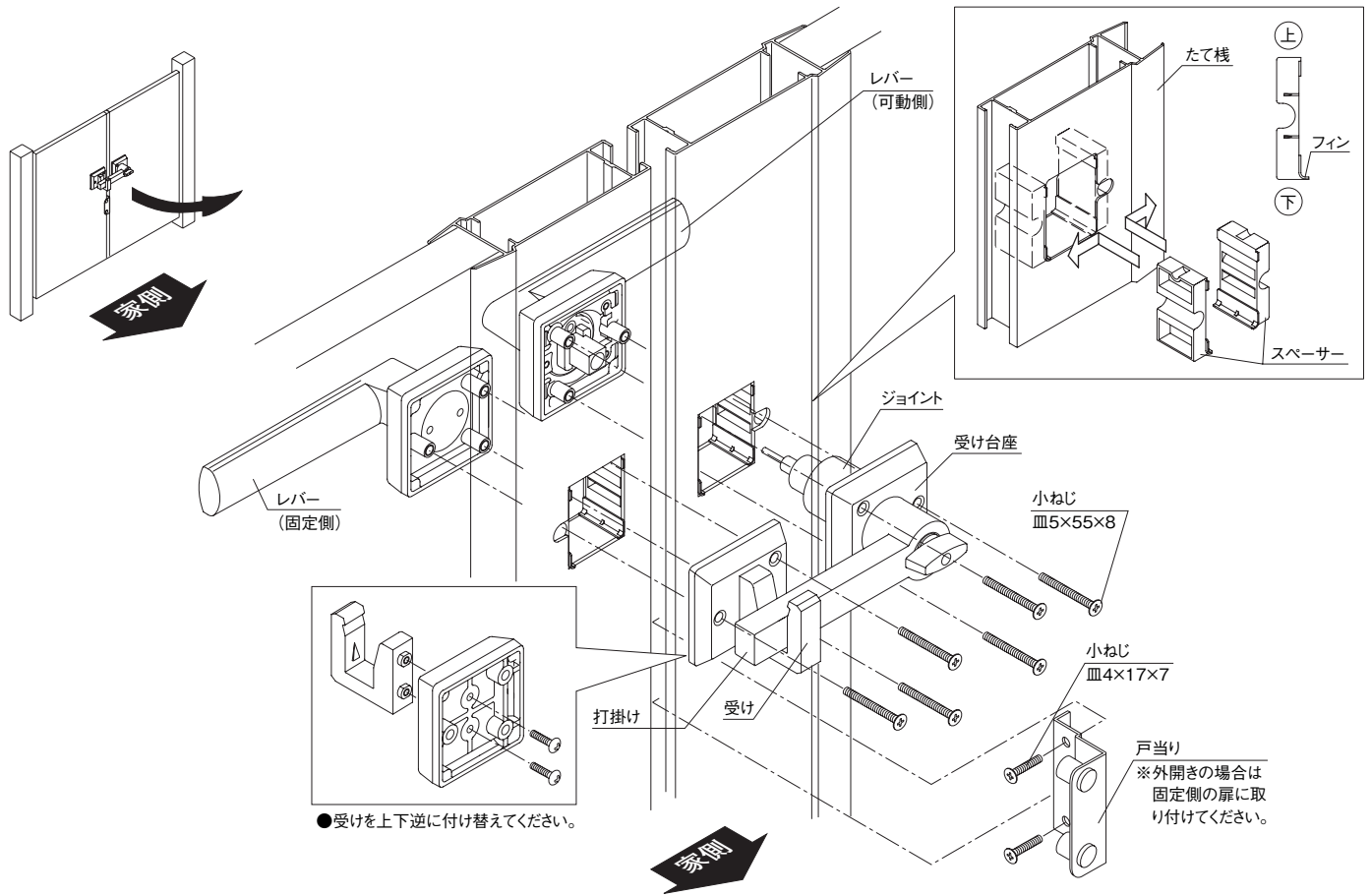
**注** 打掛け錠を取り付ける際は、必ずキーをシリンダーからはずした状態で取り付けてください。  
打掛け錠取り付け後、キーがシリンダーから抜けなくなることがあります。

### 1 右開きの場合の取り付け

- ①スペーサーをたて棧切り欠き部に向きを注意して取り付けてください。
- ②受け台座の止め小ねじを必ず増し締めしてください。
- ③打掛けを「閉」の状態にします。
- ④芯棒をジョイントに差し込みます。このときレバー側と打掛け側が完全にかみ合うように注意してください。
- ⑤打掛けと台座が水平になるように取り付けねじで固定します。

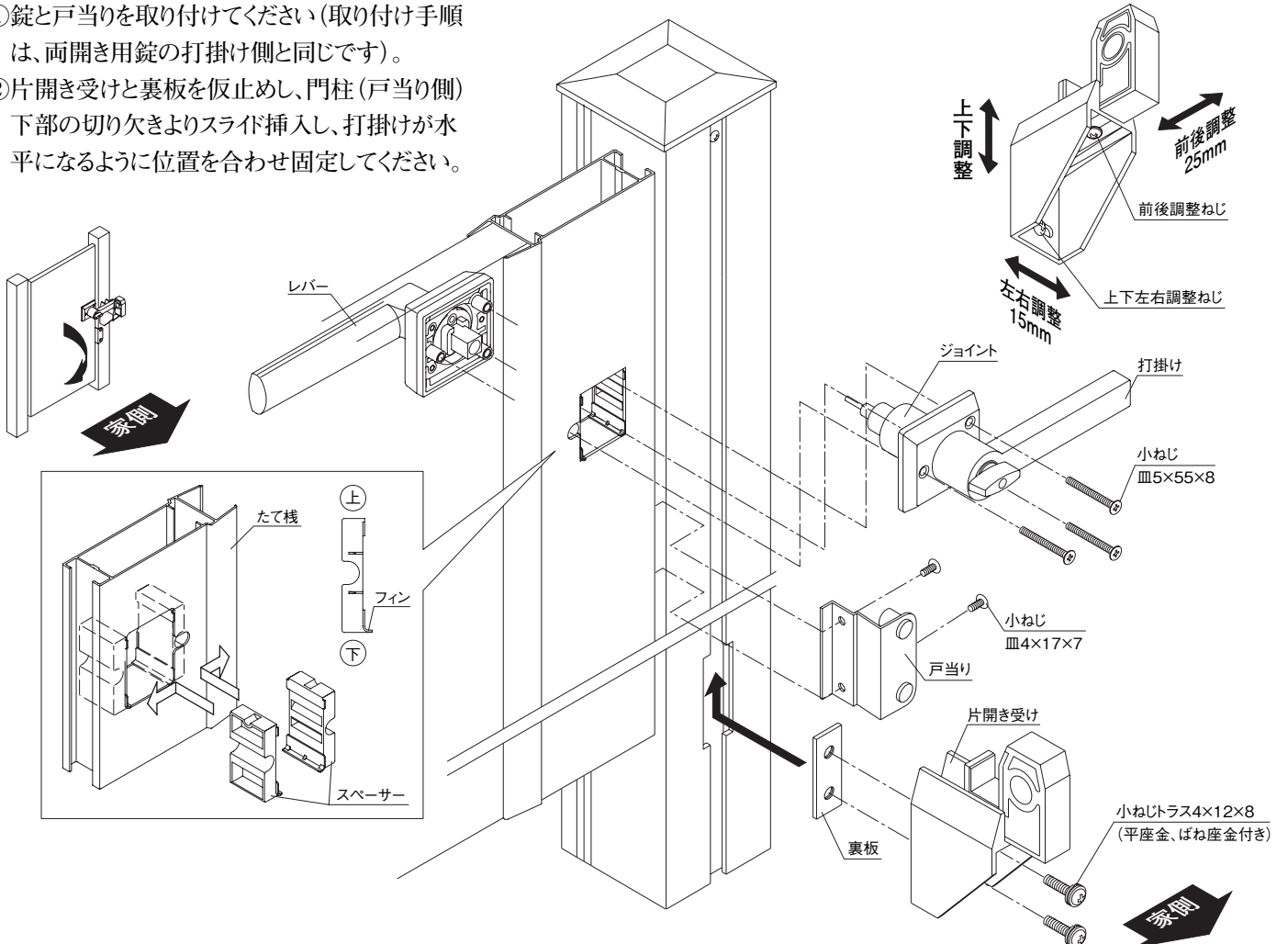


## 2 左開きの場合の取り付け



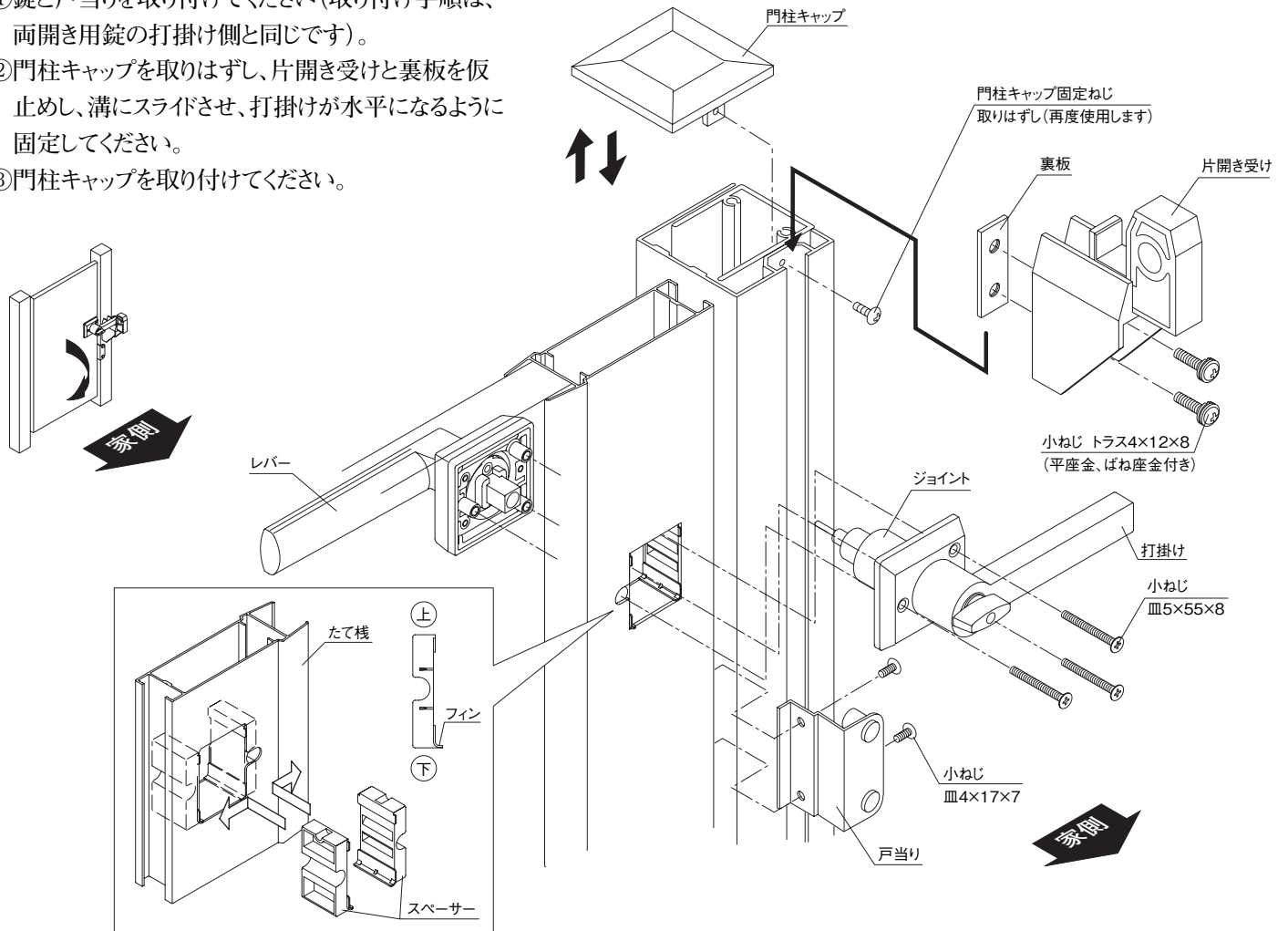
## 3 片開きの場合の取り付け

- ① 錠と戸当りを取り付けてください。(取り付け手順は、両開き用錠の打掛け側と同じです)。
- ② 片開き受けと裏板を仮止めし、門柱(戸当り側)下部の切り欠きよりスライド挿入し、打掛けが水平になるように位置を合わせ固定してください。



## 後付け門柱の場合

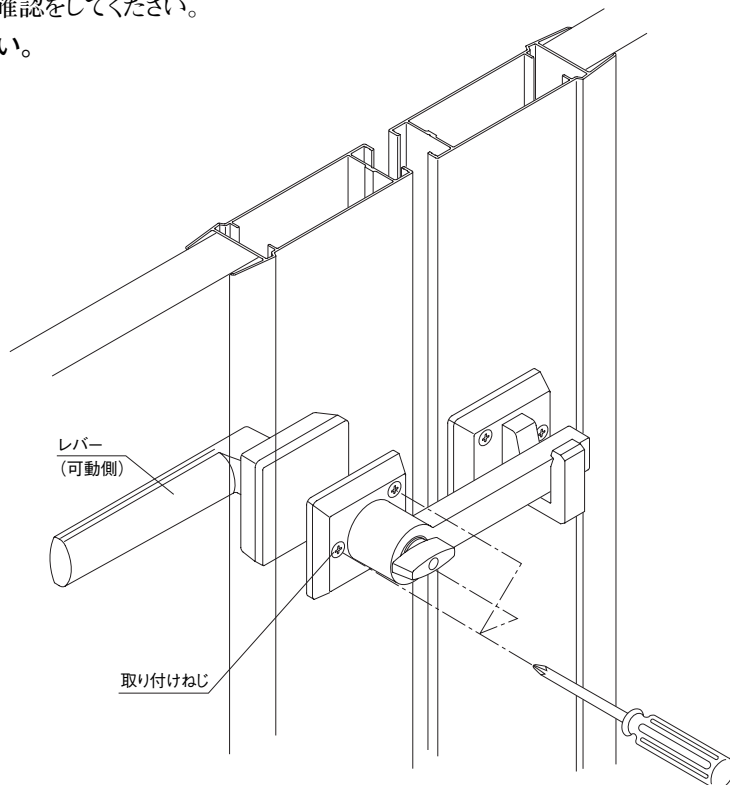
- ①錠と戸当りを取り付けてください。(取り付け手順は、両開き用錠の打掛け側と同じです)。
- ②門柱キャップを取りはずし、片開き受けと裏板を仮止めし、溝にスライドさせ、打掛けが水平になるように固定してください。
- ③門柱キャップを取り付けてください。



## 4 錠前の作動確認および調整

錠前の取り付けが完了したら、作動確認をしてください。

※調整は、可動側のみ行ってください。



第5版 2014年8月修正